

ドラゴンペーパーセットを使用しての流し台等の磨き施工マニュアル

施工前	施工方法
	①ステンレス流し台 ・このシンクの場合汚れ、キズが激しかったため、#280からスタート ・まず小分け容器にがんどしパウダーの粉を少量いれます。 ・#280のドラゴンをミシン目からきります。 ・このドラゴンの裏側に#3000オレンジナイロンを入れて半分にあります。 (#3000を入れることでソフトタッチで研磨でき仕上がりがきれい) ・研磨する際にドラゴンの表面にパウダーをほんの少しのせてみがきます パウダーをつけることで油污れも一緒におちていきます。 ・汚れが落ちたかどうかはドライヤーで乾燥させたらすぐ確認できます。 ・その後#360→#500→#800→#1200→#2000→#3000の順に 研磨していった完了です。 ※注意点—最初に研磨したすぐ後の粒度は特に丁寧に磨いて下さい 研磨面にはスプレー等で水をかけながら作業します。 作業の際はゴム手袋、マスクを装着して作業します。 汚れ状態によってスタートする粒度が変わります。 心配な時は#3000から徐々に粗くしていき、汚れが落ちたら また細かくして光沢復元させます。 最後は横方向の作業で終わりにします。 ・光沢を維持したい場合定期的にクリーン&ガードを塗布して管理します。 ②エンボス流し台 ・ドラゴンブラシ又は#3000オレンジナイロンにパウダーつけて使用。
	③光沢ある壁面—ドラゴンブラシ又は#3000オレンジナイロンにパウダーをつけて使用。 ④鏡—ドラゴブラシ又は#3000オレンジナイロンにパウダーをつけて使用。 ⑤キャビネット—ドラゴンブラシ又は#3000オレンジナイロンにパウダーをつけて使用。 ⑥蛇口—ドラゴンブラシ又は#3000オレンジナイロンにパウダーをつけて使用。 ⑦洗面台(陶器)—ドラゴンブラシ又は#3000オレンジナイロンにパウダーをつけて使用。 これで落ちない場合#500～#3000のなかで落ちる粒度を使用、その後ドラゴンブラシ で仕上げます。 ⑧冷蔵庫—ドラゴンブラシにパウダーをつけて使用。 ※その他ドラゴンブラシは力を入れて擦ってもキズが入らないのであらゆる材質の汚れおとしが可能です。 ※いずれの作業も必ずスプレーで少量の水をかけて作業してください。 ※流し台で早くきれいに仕上げたい場合は角サンダー+ドラゴンパット+ドラゴンペーパーが効果的です。